

猪名川町教育振興基本計画(素案)に対する パブリックコメント及び町の考え方

意見募集期間:平成30年9月10日～10月14日

意見提出者数:1人

提出意見数:5件

■猪名川町教育振興基本計画(素案)について提出された意見の概要と町の考え方

番号	意見提出者	区分	頁	章	大分類	中分類	小分類	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方(対応)
1	1	1	2	2	(1)	②	-		<p>②高度情報化とグローバル化の進展</p> <p>「…分野で国際社会との相互連携、相互依存の関係が深まっています。今後、<u>国際的な競争が一層激しさを増す中で、コミュニケーション能力をはじめ、</u>」下線部は省略しては如何でしょうか。教育は競争に勝つために行うものではないと思います。</p>	<p>「社会情勢の変化」について、記述している項目であり、教育が競争と結びつくものではありません。しかし、ご指摘のような連想をされないよう「国際社会において相手の立場を尊重しつつ、自分の考えや意志を表現できる基礎的な力を育成する観点から」に変更します。</p>
2	1		2	2	(1)	②	-		<p>続く以下の部分</p> <p>「グローバル社会での活躍を視野に入れた知識・能力を身に付けていくことが求められており、中でも外国語の習得や<u>情報活用能力の育成が重要な課題</u>となっています。」</p> <p>ここの「情報」は『「知識」活用能力』として、全国学力テストで明らかになっている子供たちの「応用力」の弱さを高めることを明記してください。</p>	<p>単一の項目のみを捉えるのではなく、社会潮流も加味したところであるため、「情報活用能力の育成」は必要な項目として残します。</p> <p>知識の応用力については、「また、得た情報、学んだ知識や技能を関連づけて、新たな意味を見出したり、問題発見・解決に向けて応用していく力を高め、社会におけるさまざまな場面で活用できるようにすることが重要です。」を追記します。</p>

3	1		20	4	①	ウ	-	<p>※プログラミング教育</p> <p>時代を超えて普遍的に求められる力としての「<u>プログラミング的思考</u>」やコンピュータ等を上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いたりしようとする態度などを育成するもの。【詳細は巻末用語集参照】</p> <p>「プログラミング的思考」について説明されていないと思います。</p> <p>文科省は、「プログラミング教育を実施する前提として言語能力の育成や各教科等における思考力の育成など全ての教育基盤として長年重視されている資質、能力の育成もしっかり図っていくことが重要である。」と念を押していることも留意して、保護者が理解しやすい表現にしてください。</p>	<p>ご指摘のとおり、P73の用語集「プログラミング教育」の説明のあとに、「プログラミング教育については、各教科等の学習を通じて、それぞれの教科等の学習をより深いものとするのが重要である。」を追記します。加えて、その直後に「プログラミング的思考とは、自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号をどのように組合せたらいいのか、記号の組合せをどのように改善していけばより意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力のこと。」を追記します。</p>
4	1		20	4	①	ウ	-	<p>簡単にしか表現されていない「普遍的に求められる能力」とは情報を読み解く力、論理的・創造的思考による課題発見・解決能力、よりよい社会や人生のあり方について、学んだことを活かす能力だと明記されてはいかがですか。</p>	<p>「『プログラミング的思考』は、将来どのような仕事に就くとしても、普遍的に求められる力である。」と説明しているので、明記する必要はないと判断します。</p>
5	1		20	4	①	ウ	-	<p>また有識者会議の議論を町民自身が読めるようにURLを載せてはどうか。</p> <p>http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/122/attach/1372525.htm</p>	<p>文部科学省が設置し、プログラミング教育の在り方について議論された有識者会議の内容を確認する必要性は低いと判断します。</p>